

妊婦一般健康診査、産婦健康診査県外受診分の助成申請はお済みですか？

津市では、妊婦一般健康診査、産婦健康診査県外受診分を助成しています。

事前申請後に県外の医療機関などで、妊婦一般健康診査、産婦健康診査を受診した分は、各保健センターで費用助成の申請手続きを完了してください。

助成内容 妊婦一般健康診査、産婦健康診査にかかる費用の一部

※健診内容によって助成金額が変わります。

助成回数 妊婦…県内利用と合わせて14回

産婦…産後2週間、産後1カ月の合わせて2回

津市オンライン妊産婦相談

「マタニティくらぶ☆オンラインっ津」を実施しています。自宅から安心して助産師、保健師へ相談することができます。開催日や申し込み方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

対象 妊婦または産後1カ月頃までの産婦とその家族



新生児聴覚スクリーニング検査の費用助成はお済みですか？

新生児聴覚スクリーニング検査は、出生した医療機関等でおおよそ生後2、3日目に行う新生児の「耳の聞こえ」を確認する検査です。

津市では、新生児聴覚スクリーニング検査費用の助成を行っています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

対象 令和5年4月1日以降に出生した子ども



津市新生児聴覚スクリーニング検査費用助成

3月は自殺対策強化月間です

日本では毎年約2万人を超える人が自殺によって尊い命を落としています。近年は、コロナ禍の影響もあり、女性や若年層の自殺者数が増加傾向にあります。

いじめ、孤独、生活苦、病気、人間関係の不和、失業、多重債務などの自殺に追い込まれるようなさまざまな要因が重なり、生きることに希望を持てなくなったとき、自殺の危険が高まります。

「眠れない」「食欲がない」「口数が少なくなった」など、身近な人の様子がいつもと違うと感じた場合には、声をかけてみてください。話を聞いてく

れたり、一緒に考えてくれたりする人がいることは、悩んでいる人の孤立を防ぎ、安心感を与えます。

一人で抱え込んだり、悩みを解決しようとしたりせず、専門機関等に相談することも大切です。

かけがえのない命、大切な命を守りましょう。

※市ホームページにある「見逃さないでこころのSOS」のリーフレットをご覧ください。

※厚生労働省ホームページ「まもろうよこころ」では、SNSや電話による相談先も多数掲載しています。



まもろうよこころ

子宮頸がん予防ワクチンを自費で接種された人へ

子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)の積極的勧奨の差し控えにより、定期接種の機会を逃した人で、定期接種の対象年齢を過ぎてから、令和4年3月31日までに自費で接種した人に、接種費用を助成します。必要書類や申請方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

対象 以下の要件をすべて満たす人

①平成9年4月2日～平成17年4月1日の間に

生まれた女性

②定期接種の対象年齢を過ぎてから自費でHPVワクチンを接種した人

③令和4年3月31日までに自費接種した人

④令和4年4月1日時点で津市に住民登録があった人

対象ワクチン サーバリックス(2価ワクチン)、ガーダシル(4価ワクチン)、シルガード9(9価ワクチン)



受診可能な医療機関のご案内 (24時間年中無休)

三重県救急医療情報センター
コールセンター ☎229-1199



医療ネットみえ

応急措置方法のご案内、医療相談・健康相談など (24時間年中無休、通話料・相談料は無料)

津市救急・健康相談ダイヤル24

☎0120-840-299

医師や看護師など専門スタッフが相談にお答えします。